

IT投資案件の優先度評価 フレームワーク構築

IT投資案件の諾否理由は不透明な場合が少ない

IT部門で起案する、もしくはIT部門に寄せられるIT投資案件は年間で相当な数に上ります。これらの案件の実施可否は個別に判断されたり、相対的な優先度をもとに決められますが、その根拠は判然としておらず、声の大きな部門や直近で関心度の高いテーマの案件が優先されるというケースが多いのではないのでしょうか。

よく見受けられる優先テーマ	具体例
声の大きな部門が起案したテーマ	売上の多くを占める基幹事業の営業部門向けのキャンペーン施策実施状況管理システム構築
直近で関心度の高いテーマ	同業他社で発生した大規模情報漏洩事件に対応するためのシンクライアント導入
経営方針に間接的に関連するテーマ	経営方針である「海外売上高比率の向上」に付随する海外支店設置に伴うグローバルネットワーク網の再構築

また、諾否を決定するCIO等は判断が正しかったのかと悩み、一方で否決された担当者は「全社の優先度に鑑みて他を優先した」という理由で納得せざるを得ず、よりよい提案をするためどうすべきか悩むといった状況が散見されます。

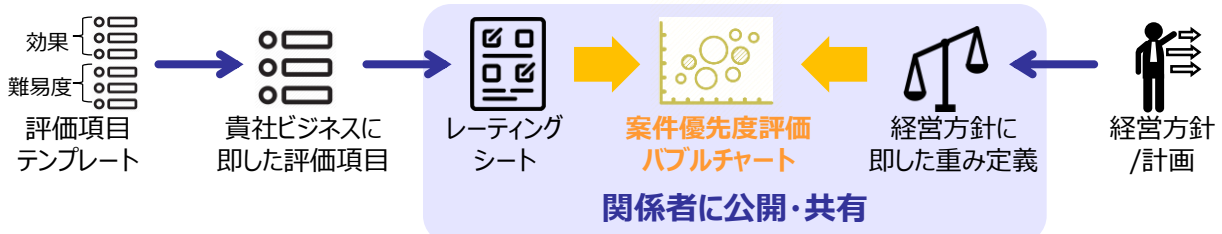


明確な優先度評価基準による公平な投資判断

これに対して「3年以内に投資回収できること」といった公正な投資判断基準を設けている企業もありますが、限られたIT予算のなかでは数ある案件候補から取捨選択を行わなければならない、やはり諾否に関して上記のような課題が残ってしまいます。また、ROI基準で判断し大規模案件を即時実行したものの、頓挫してしまい大きな損失を被ったという経験のある企業も多いのではないのでしょうか。



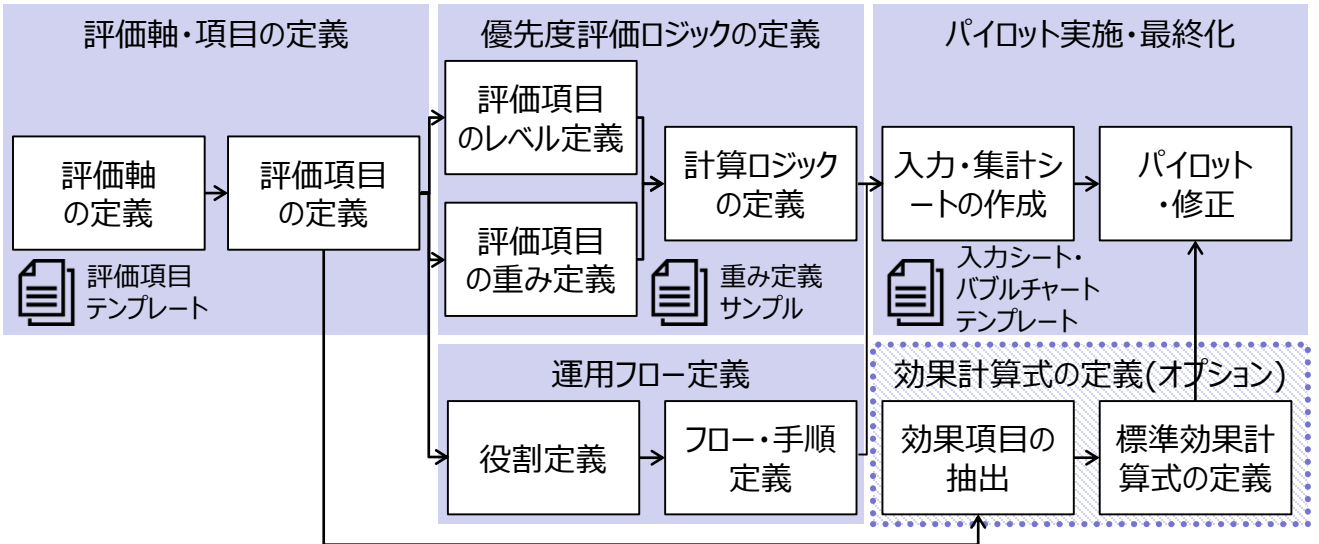
このような状況を打破するためQUNIEでは、**明確かつ公平な優先度評価の仕組み**を作ることが肝要と考え、「IT投資案件の優先度評価フレームワーク構築サービス」を提供しています。



採択を行うCIOと起案担当者の双方が納得したうえで案件を取捨選択し、限られた予算を有効活用できるようになります。また、定期的に評価項目や重みを調整することで、自社の環境変化に即した運用を行っていただけます。

案件優先度評価フレームワーク構築のアプローチ

まず評価軸とこれをブレイクダウンした評価項目について、QUNIEテンプレートをもとに検討します。次に、優先度評価のロジックと運用フローを定義し、最後にパイロットを実施し修正するというアプローチで実施します。



また、評価軸に想定効果の大きさを設定した場合、起案担当者の思いや想定で値が決められてしまい信憑性に欠けるという課題が散見されます。

このためQUNIEでは、代表的な効果項目について計算式のテンプレートを整備しており、これを活用した「標準効果計算式の定義」をオプションとして実施させていただくことも可能です。

Why QUNIE ?

あるべき基準やフレームワークを押し付けるのではなく、多種・多様な業界・規模の顧客とIT企画やIT投資評価を行ってきたコンサルタントが、貴社の状況に即した起案者と採択者の双方が納得できる評価基準の策定を支援いたします。

<p>多様な顧客での事例をベースにした包括的なテンプレート</p>	<p>IT投資判断の際に、より確実性が求められる製造業や、スピードを重視する通信業など多様な顧客と検討した評価項目や評価基準のナレッジがあります。これらをまとめた包括的なテンプレートをベースに、必要性等を議論していきますので、重要な観点の抜け漏れを抑制することができます。</p>
<p>貴社の状況に沿った評価基準の設定</p>	<p>QUNIE標準の基準やフレームワークをもとにはするものの、IT投資判断に関するさまざまな顧客との検討経験をもとに、貴社のこれまでの暗黙の評価尺度等を引き出しながら、貴社として納得度の高い評価基準を設定します。例えば、起案部門の声の大きさといった項目も数値化の対象として検討します。</p>
<p>有力案件の実現性向上に向けた追加支援</p>	<p>特定の案件が評価基準に照らすと優先度が低いが、実施承認できるレベルに引き上げたいといったケースもあります。こういった状況に際しても、スコープの整理や要件調整など、公正に評価点をあげるべくQUNIE内の当該業務専門家が別途支援をすることも可能です。</p>

株式会社 QUNIE

〒100-8101 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー11F
 TEL: 03(3517)2292 FAX: 03(3517)2293
 Email: info@qunie.com <http://www.qunie.com>

Trusted Global Innovator
 NTT DATA Group **NTT DATA**